

第五次湖南省行政改革大綱実施計画（素案）

令和8年 月

湖 南 市

目 次

1. 第五次湖南省行政改革大綱実施計画の策定について……………	1
(1) 計画策定の趣旨……………	1
(2) 事業効果と検証……………	1
(3) 第五次湖南省行政改革大綱理念に基づく取組……………	1
2. 実施計画の取組期間……………	1
3. 実施計画の推進体制……………	1
4. 実施計画の進行管理……………	1
5. 市民等への説明……………	2
6. 財政収支について……………	2
(1) 長期財政計画……………	2
(2) 財政面での改革目標数値について……………	3
7. 改革目標について……………	3
8. 実施計画取組項目……………	4
9. 実施計画詳細 第1の政策……………	
実施計画詳細 第2の政策……………	
実施計画詳細 第3の政策……………	

1. 第五次湖南省行政改革大綱実施計画の策定について

(1) 計画策定の趣旨

本実施計画は、第五次湖南省行政改革大綱（以下、「行革大綱」という。）の策定に併せて行革大綱の理念「将来にわたり持続可能な行政運営と効率的で質の高い行政サービスを目指して」を踏まえて各政策・施策において掲げた目指す姿を実現するべく、具体的な取組、年次計画、目標などの概要を明らかにすることで、市の行政改革を計画的かつ効果的に実施していくため策定します。新たな行政課題にも重点的に取り組むため、取組項目を絞り、丁寧な改革を推進することとしました。

(2) 事業効果と検証

本計画を今後実行していくうえで、効果があったのか、効果的な事業費の執行となっているのか、行政が行うべき事業なのかなどを検証していく必要があります。また年度末実績や中間進捗状況について課題とその改善策を講じつつ、湖南省行政改革外部評価委員の評価をいただき、各年度の目標（計画）については、外部評価委員の意見や前年の実績を反映させて当年度の取組をしっかりと立て直すなど、柔軟でスピード感を持った改革ができるように展開し、取り組んでいく必要があります。

(3) 第五次湖南省行政改革大綱理念に基づく取組

第五次湖南省行政改革大綱の基本理念に基づき、社会情勢の流れに沿って必要な時に再構築をしつつ、次世代に過度の負担を残さないまちを実現するため、「持続可能」・「人材と組織力」・「効率と品質」を改革テーマに掲げ、3つの政策と10の施策に沿った取組を実施します。

2. 実施計画の取組期間

本計画の実施計画は、令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間とします。

3. 実施計画の推進体制

本計画の推進にあたっては「湖南省行政改革推進本部」を中心に職員一人ひとりが改革の必要性和重要性を十分認識し取り組みます。

4. 実施計画の進行管理

本計画は、年度ごとの計画に対する実績の評価と中間の進捗管理を湖南省行政改革推進本部会議で行うとともに、湖南省行政改革外部評価委員会において、毎年度の取組状況・所管課による評価を報告し、意見や提言を受けることとし、議事要旨や委員会資料はホームページにおいて公表します。

5. 市民等への説明

本計画の内容については、広報紙やホームページで公表をさせていただき、改革内容について市民の方に理解いただけるよう公開していきます。

6. 財政収支について

(1) 長期財政計画

湖南省長期財政計画において令和7年度から令和15年度での財政収支の試算をしております。今後の歳入・歳出の増減見込みや今後見込まれる事業も踏まえたうえで試算をしていますが、安定的な財政運営を継続していくために、国・県補助金などの積極的な活用や、行財政改革の徹底による歳出の削減、基金の効果的な活用、交付税措置のある有利な市債の計画的な活用などに取り組むことが必要とされています。

【歳入】

単位：百万円

	R6年度 実績	R7年度 予算	R8年度 計画	R9年度 計画	R10年度 計画	R11年度 計画	R12年度 計画	R13年度 計画	R14年度 計画	R15年度 計画
市税	9,073	9,648	9,735	9,753	9,766	9,779	9,792	9,792	9,791	9,790
地方譲与税・交付金	2,303	2,072	2,090	2,094	2,097	2,100	2,102	2,102	2,102	2,102
地方交付税	3,443	3,064	2,917	2,868	2,789	2,697	2,528	2,410	2,343	2,283
国県支出金	5,872	7,272	7,031	6,989	7,098	7,197	7,376	7,390	7,510	7,489
繰入金	408	1,277	1,847	1,817	1,819	755	772	772	872	872
地方債	849	2,429	4,568	3,509	3,818	1,595	1,570	1,570	1,570	1,570
その他歳入	3,919	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138
歳入合計	25,867	26,900	29,326	28,168	28,525	25,261	25,278	25,174	25,326	25,244

【歳出】

	R6年度 実績	R7年度 予算	R8年度 計画	R9年度 計画	R10年度 計画	R11年度 計画	R12年度 計画	R13年度 計画	R14年度 計画	R15年度 計画
人件費	3,669	4,233	4,254	4,275	4,297	4,318	4,340	4,362	4,384	4,385
扶助費	5,923	6,050	6,097	6,145	6,194	6,243	6,292	6,342	6,393	6,444
公債費	2,475	2,318	2,250	2,267	2,240	2,317	2,268	2,247	2,293	2,339
物件費	3,512	4,890	4,565	4,565	4,565	4,565	4,565	4,565	4,565	4,565
補助費等	2,678	3,846	3,370	3,385	3,385	3,389	3,411	3,376	3,343	3,252
繰出金	1,632	1,705	1,705	1,705	1,705	1,705	1,705	1,705	1,705	1,705
投資的経費	1,768	3,037	6,264	5,005	5,318	1,903	1,876	1,756	1,822	1,733
その他歳出	3,486	821	821	821	821	821	821	821	821	821
歳出合計	25,143	26,900	29,326	28,168	28,525	25,261	25,278	25,174	25,326	25,244
差引額	724	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※湖南省長期財政計画（令和7年9月改訂）より抜粋

(2) 財政面での改革目標数値について

前回実施計画では、目標として経費の数値目標を示していました。人事院勧告や物価・資材高騰などの外的要因もあり、今後も費用のベースとなる単価等の増加が予測されていることから総費用自体を数値目標とせず、効率化・効果に重点を置いた行財政改革を行います。以下に示す歳入・歳出それぞれの項目については、持続可能な行財政運営に向けてそれぞれの視点で取り組んでいくこととします。

【人件費の抑制】

効率化による作業時間の削減や時間外削減に努めます。特にスマート自治体への転換および働き方改革の推進を図り、削減に努めます。

【参考】第5次湖南省市定員適正化計画 ■時間外勤務時間・手当の推移

(平成25年度～令和5年度実績より)

令和5年度実績値：対象人数302人、時間外勤務時間47,182時間

【物件費の削減】

人件費や資材等の影響を大きく受け、今後も増加する予測があることから単なる費用の目標ではなく、公共施設等総合管理計画の着実な実行により維持管理費などの経常経費の削減を行っていきます。

【補助費等の見直し】

補助金等の効果検証を行います。妥当性・有効性・効率性などの観点による精査を行うとともに、新たな評価方法についても検討します。

【繰出金の抑制】

各特別会計における経営の健全化や効率化に向けた取組を行い、繰出金の削減を行います。特に企業会計においては、独立採算の原則を堅持するよう取り組みます。

【財源の確保】

ふるさと納税については、第四次行政改革大綱取組期間での課題がありましたので課題解決に向けて取組を行いながら、財源確保に加え地域経済活性化を図ります。

受益者負担の見直しや新たな収入についての取組を行い、財源の確保に努めます。

7. 改革目標について

各施策に対する具体的な取組内容を次項以降に記載し、年次目標を設定します。歳出の抑制や歳入に対する取組を行いながら、効果を定量的に示せるよう数値目標を設定します(一部取組を除く)。取組を着実に進め、改革目標を達成することで、第五次行政改革大綱の基本理念を確立します。